# Popoki



#### ポーポキ通信 No.25 2007.10.14

popokipeace@yahoo.co.jp / popoki.cruisejapan.com

#### 『ポーポキ、平和ってなに色? ポーポキのピース・ブック 1』

ポーポキ・ピース・プロジェクトのサポーターや YMCA のみなさまのお陰様でプロジェクトの方の本はなくなり、新たに注文しています。一方、本屋の方はまだまだ余裕があります。みんなでポーポキちゃんの平和を広めましょう!

#### 最近の新聞報道

- · 『空』02 9月号
- · 大阪YWCA 8-9
- · 朝日新聞 9.2
- 新社会 9.11
- Youtube

http://youtube.com/watch?v=IcN0BBmg05c





#### ポーポキ in タイランド

#### 第 17 回 アジア・太平洋 YMCA 同盟大会 報告

横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ 宮村 智子



2007 年 9 月 9 日(日)、アジア太平洋 YMCA 大会の Sharing & Learning Together のコーナーで、ピース・メーカーとしてのポーポキのセミナーが開催されました。 Peace and Conflict Transformation をテーマにしたポーポキ・ピース・ブックを使用したワークショップについてのセミナーです。ポーポキが全ての人の友人になれること、すなわち、対象が小さな子供

から大人、そして NGO 職員等まで幅広いこと、絵で表現されるポーポキを使用することで、コミュニケーションすることや、何か共通のものを見い出す機会となることが説明されました。ポーポキがいる場所は、どこでも平和で安全。戦争の色は何色?といった質問から、参加者が心を表現することができます。例えば、東ティモールでは、"No peace in my country!"と書いた子供もいました。ディスカッションよりもクレヨン 1 本で製作する場合の方が、幅広く

ダイナミックな表現を生み出します。途中、横浜 YMCA から参加したユースが、短時間で読み聞かせのワークショップの実演を行いました。また、実際のワークショップの事例として、400人規模で実施された横浜 YMCA でのスタッフ研修や、初めての紛争地での開催となった東ティモールのピース・キャンプが紹介されました。



#### アジア太平洋 YMCA 同盟大会 に写真展 (写真:神戸 YMCA 総主事 水野雄二)

日本YMCAのブースの準備中 (ポーポキ展も)





#### ロニーのプレゼンテーションの様子





リーダーによる読み聞かせ





ポーポキのお面をつけて張り切る リーダーたち





#### パヤオセンターでポーポキ!

早稲田大学大学院 理工学研究科 数理科学専攻 渡辺めぐみ

APAY 終了後に訪れたパヤオセンターでの報告です。



横浜 YMCA のメンバーと早稲田大学学生 YMCA のメンバーは APAY 終了後、タイ北部にあるパヤオセンターと、バンコク郊外にある Happy Home を訪問しました。パヤオセンターはタイの性 産業における人身売買の危機から子供達を守る シェルターで、Happy Home はエイズ孤児のため のシェルターです。

私たちはパヤオセンターで子供達の歓迎を受け、

そのお礼に歌やゲームをするほかに、APAY でやったポーポキの読み聞かせをぜひやろう、 ということになりました。

子供達はすぐにポーポキが好きになり、友達になりました。みな平和の色は「青」と言っていたのが印象的でした。そして、みな楽しそうにポーポキの友達を書いてくれました。直接の暴力や社会の中の暴力の危機に直面している子供達にとって、楽しく平和を考えるきっかけになったらいいな、と思います。







#### ポーポキを使ってみました!

#### ジョグジャカルタでの1週間

岩手県立大学2年 盛岡 YMCA ボランティアリーダー

松井 千恵



インドネシアジョグジャカルタ。この場所で 行われたワークキャンプに参加した。

私はジョングランガンという村にステイし、3 日間子どもたちと遊んだ。

ほとんどの子どもがイスラム教徒でラマダン中。宗教が子どもたちの活動や遊びの中にも生きていることを実感した。

写真:伝統的なダンスの支度して、祭りのスタート待機中

この村で1番好きだった時間が昼下がり。1番暑い時間帯だが、乾いた風が吹き抜け、木陰はとても 居心地がいい。決められたすることもなく、ギターと歌声の中、昼寝したり、犬と寝転んだり、どこからとも なくやってくる子どもたちと歌ったり遊んだり…。

ムスリムもクリスチャンも健康な子もそうでない子も私たち外国人でもそれぞれが好きな事を楽しんで、 それを容認しあえる。この空間がとても好きだった。

村でのプログラムが終わり、ドミトリーに帰ってからリフレクションをした。ポーポキを使って。

まず一本のロープを引き、左右を平和と平和じゃない状況とし、今、自分は平和かどうかという問い掛けで思い思いの場所に立った。世界を考え紛争や戦争があるから平和じゃないと語る人、自分は満足

できる状況に生きているから平和だという人、自分の平和さを理解してないからどちらでもないという人、

様々な考えがあった。

次にポーポキの絵本を日本語とインドネシア語で読み聞かせをし、5人くらいの小グループに別れ、『peace village』というタイトルで一枚の絵をかいた。同じ絵は一枚もなかった。でも、どの絵もそれぞれの思いが打ち消しあうことなく生きていて、暮らしてみたいと思えるステキな平和な村が描かれていた。



生きてきた背景の違い、考えかたの違いはある。価値観の違い、使う言葉や生きる社会の違いもある。

写真:ポーポキを母語で読む

何がいいとかどれが1番なんて事は言えない。それでも、伝えようとする心、お互いの考えを解りあおうとする心があればそれらの壁は越えられる。

今回のキャンプを通じて、さまざまな人と出会い、歌ったり遊んだり同じ時間を過ごす中で私はそう 感じた。そして、まだ出会ったことのない人ともそうだったらいいなぁと思った。

ちょっとずつ、ちょっとずつ、自分と繋がる人々の輪が広がって、視野が広がって、色んな場所に色んな年の友達ができたら楽しいだろうなぁと感じることのできた1週間だった。

#### 夏のワークショップを評価!



#### (1)JICA 兵庫センターより (8.10)

1. テーマ名:『ポーポキ、平和ってなに色?』(セッション Ⅲ



2. ファシリテーター 氏名: ロニー・アレキサンダー

所属: 神戸大学大学院国際協力研究科 教授

3. 参加者数: 33 名





時間	プログラム流れ・参加者意見など	場の雰囲気・反応
14:40	《自己紹介》	東ティモールから前日帰国と
	・東ティモールの現状、現地での活動の報告、ポーポキについ	のことでリアルタイムな話を興
	て紹介	味深く聴いていた。
15:00	《紙芝居 ポーポキ》	読み聞かせ形式で床に座るこ
1	・参加者を前へ集め、紙芝居(当日は、絵本を使用)を読み聞か	とにより垣根が取り払われ、
15:15	せ。	和やかな雰囲気で話を聴いて
	絵本の内容は、前半部は平和を五感で捉え、後半部は社会	いた。
	の現状について障れて入る。	

15:15	《ロープを使ったワーク》	ゲーム感覚で楽しく参加して		
1	・参加者全員を立たせる。8m程度のロープの両端を講師と進	いた。		
15:20	行補助が持っており、質問に対する答えがよりYESに近いほ			
	うが進行補助の近くへ、NOに近いほうが講師の近くへ、ロー	質問1、2から一転して、質問		
	プに沿って、寄るようにする。	3、4は重い内容だが自然な		
	質問1. ビールは好きか?⇒参加者は均等に並ぶ	流れで活動できた。		
	質問2. ケーキは好きか?⇒ほとんどの参加者はYESの方に			
	寄る			
	質問3. 平和は可能か?⇒YESへ寄る参加者が多く、NOは少			
	ない			
	NOの近くに立った人の理由:宗教民族など、様々な背景がある	$\widehat{0}$		
	から			
	YESの近くに立った人の理由:平和は可能だと信じたいから			
	質問4. 戦争が無い状態が平和なら、YES。他の要因があるの			
	で平和なら、NOへ⇒はっきりしたYES、NOがない。			
15:20	《「平和」概念について》	参加者は熱心に議論をしてい		
1	・生活のなかで、「平和」でないこともたくさんある。どんなものが	た。		
15:35	あるか、グループで話し合う			
15:35	《グループワーク2 ピースレッスン》	なごやかなムード、笑い声の		
1	・平和には何が必要か、提示された中から3つ選ぶ。選んだもの	あるなか、参加者は真剣に作		
15:55	を、レッスン(ピース・ガーデン、ピース・ランチ、オリジナルピ	業をしていた。絵を描くことで		
	ース・レッスン)によって絵で描写する。	心が開放され、それぞれの思		
		いを表現していた。		
15:55	《発表》	それぞれのものを描写した経		
1	⇒自由、愛、命、安全を描写したグループが多く、様々な色や	緯・理由を、詳細に説明してい		
16:05	表現方法があった。	た。		
16:05	《振り返り》			
I	・参加者一人ひとりがピースメーカーとなる。東ティモールの写			
16:10	真を振り返る。			
ワークショップに参加して(感想)				
1 /40 1	」立てこれたプログラムで、平和について、白然な流れで気負わず。	よく組み立てられたプログラムで、平和について、自然な流れで気負わずに考えることができた。		



### (2)神戸海星病院 (8.31) 院内研修アンケート集計結果

研修名:「全体公演・猫のポーポキと一緒に平和を探そう」

研修月日: 平成19年8月31日

講師:ロニー・アレキサンダー神戸大学大学院教授

参加者数: 35名 アンケート回収数: 29名

1. 研修の内容に興味は持てたか。

①はい 29名 ②いいえ 0名

2. 研修の時間は適切であったか。

① ちょうど良い 27名 ② 長すぎる 1名 ③ 短すぎる 1名

3. 研修で得たものはあったか。また、それをどのように職場で活用するか。

①はい 28名

- ・普段あんまり深く考えないことでしたが、病院という場でもこんなに身近に感じられることなのか と驚きました。看護師としても、人としても感性を磨いていきたいと思います。
  - ・ 平和な世界で生まれ育ち、何不自由なく今生活している自分を改めて見つめるいい時間になりました。「3 秒ごとに 1 人死亡している」、印象に残りました。自分が何をしたらいいのか、 出来るかを考えたいと思います。
  - ・ 仕事、生活に余裕、時間が必要だと思いました。
  - ・ 話しをしてみないと、人が考えていることはわからないと思いました。 スタッフや患者さんに接する時も、いろいろな考えをもって行動されて いると思うので、その思いを汲み取れるようになれればと思います。
  - ・ 久しぶりに絵を描いて楽しかったです。仕事からはなれて先生の楽し い話を聞けてよかったです。
  - ・ 日ごろ意識していない平和について気が付きました。一日一回でも、これ から意識してみたいと思います。
  - ・ 途中参加したので、初めの方も聞きたかったです。
  - 平和について、周囲の人と話せ、いろいろな解釈が聞けた。
  - ・ 平和というものをじつくり考えた事が無かったので、良い機会をいただきました。感性を磨いていきたいと思います。
  - ・ みんなで 1 つのものを作っている時、グループワークの発表をしている時、ほのぼのとしていて、





こういうのが平和なのかなと思いました。自分が平和な気持ちでいれば、もっと患者さんに親切にできるのになあと反省しました。

- 平和について考えることがなかなかないので、良かった。
- 皆と楽しく平和について考えたり話せたりして、良かったです。
- ・ 難しい課題だが、改めて考えることが出来た。どのように活用していくかはまた考えていきたいと思う。
- ・ 相手の意見を聞き、自分の意見も聞いてもらえるというのも平和だからかな?と思いました。 患者さんや他のスタッフとのコミュニケーションを大切にしていきたいです。
- ・ 普段は「平和」について考えることは全くなかったように思います。今回の研修で改めて平和って何かな?と考え直し、私の平和の裏に誰かの不幸があるのかな?と考える機会になりました。
- ・ 病院の平和という視点で職場を見たことがなかったので、そういう目で見て問題点を考えて みたいと思いました。
- ・ 平和について考えた事が無かったのですが、今日の研修で様々な角度からのへいわについて考えることを学びました。
- 平和・・・楽しい、Smile、愛、喜び・・・
- ・ 平和について改めて考える時間をもてた。
- ・ 平和について考える時間がもてた。今後の患者さんへの対応に活かせるようにと思います。
- ・ グループワークからの参加だったので、内容があまりわかりませんでした。又、聞きたいです。
- ・ とても楽しい時間をありがとうございました。又、"平和"という言葉を深く考えず、日々の中に たくさんあるように思いました。
- ・ 平和に対する考えが、感性のところに及んだのに驚きがあり、勉強になった。いろいろな形 の平和が存在することで、いろいろな考え方、いろいろな人々との関わりが、自由で愛あるも のにしていけたらと思う。
- ・ 平和な空間をつくり、みんなで協力ができるよう努力したいと思います。
- いろいろなことを考えること。
- ・ 平和って何?を結論付けるものではなく、すべてが絡み合っていると感じた。優しさを常に持っていたい。
- 4. 今回の研修の企画・実施全般について気が付いた事があれば書いてください。
  - ・グループワークがすごく楽しかったです。今後も、職員同士が一丸となって取り組める企画を実施していただきたいです。
  - 面白かったです。
  - ・グループワークが面白かった。
  - ・大変面白い企画でよかったです。ありがとうございました。

- ・今回だけでなく、研修をする時の宣伝が足りない。前もってしっかりするべき。勿体ないです。
- ・あと1つグループワークをしたい
- ・楽しい研修をありがとうございました。少しでも平和な場所を病院の中に増やせるよう、このセミナを忘れず、努力したいと思います。
- ・とても楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。
- ・いつも、勉強ですね。



## 和是一个一个

#### 京都精華大学

ベッキー・ジェニスン



先日(9月17日)、ピースフェスティヴァル2007にロニーとポーポキとー緒に行ってきました。朝から「ディア・ピョンヤン」という在日の梁英姫(ヤン・ヨンヒ)監督の作品を鑑賞し、中国やコリアの舞踊や歌などのパフォーマン

スの合間に、手作りのチヂミを美味しく食べました。

この週末は在日や沖縄のアーティストを囲むセミナー参加のため沖縄に行く予定でしたが、台風12号の影響で飛行機が欠航になりました。同じ日の同じ時間帯、沖縄の辺野古に私はいたのかもしれません。しかしポーポキとロニーのおかげで、飛行機に乗らずして、沢山のアート表現やコミュニティー活動に出会うことができたのです。ポーポキ・ピース・プロジェクトのブースのとなりに、辺野古のジュゴン保護/米軍基地建設反対のグループもいて、ポーポキのおかげで、コリア、沖縄、神戸が繋がっているように気がしました。

会場には小学生もきていました。ポーポキ・ピース・プロジェクトの夏休みの活動(東ティモール、小豆島、タイ…前回の「ポーポキ通信」でそのすばらしい成果をみて感動しました!)を報告するために、大きなポスターや絵が飾ってありました。それらにひっぱられるように、小学生のお兄ちゃんたちが集まってきました。私が帰った後のことで実際は見ていないのですが、彼らも絵を書き始めたとロニーから聞きました。

ポーポキ(とロニー)と出会う度々に、私はいつも感じること、確認できることがあります。それは、一人一人の子ども/大人のなかに、とっても貴重な資源—創造・想像力という資源—が存在しているということです。私たちは「主流」メディアの洪水の中で、「武力」や「暴力」のイメージに毎日浴びせられています。気を付けていないと、安心できる「平和な状態」とは何か、それを私たちはどう感じるかということさえ忘れてしまうかも知れません。(武装闘争に巻き込まれている地域や人々は、もっと厳しい状況におかれているに違いありません)。

「武力で平和をつくることはできない」と私も思います。ポーポキとロニーは私たちのなかにある創造・想像力を確認するための場/スペースを提供してくれます。「平和を感じる」ことがいかに大切であるかということを私たちが忘れないために。

ポーポキ、ロニー、ありがとう!



「ポーポキ通信」にたくさんの方々が原稿や写真を提供してくださいます。い つもありがとうございます。今後も、皆様の方でなさっているポーポキ関係の 活動についての原稿をぜひお送りください。

#### お知らせ~今後のポーポキが登場するイベントなど

- 10. 28 Peace as a Global Language (京都)
- 12.1 平成19年度 国際理解講座「国際協力」をテーマに 2回シリーズ(第2回)

「国際協力ってなに色? ねこのポーポキと一緒に国際協力と平和の関係を探るワークショップ」 時間:1:30-3:30 場所:(財)西宮市国際交流教会 定員:35名

受講料:500 円 (当協会賛助会員、西宮ユネスコ教会会員 300 円) 申し込み:11 月 14 日より電話、メールで教会まで 西宮市国際交流教会 0798-32-8680·8676 eメール:nia@proff.ocn.ne.jp



popoki.cruisejapan.com popokipeace@yahoo.co.jp.

#### ポーポキ平和基金について

ポーポキ平和基金はこれからも活動の資金のためでご協力を呼びかけ続ける予定ですが、本の作成のための資金集めは、3月31日をもって、打ち切らせていただきました。ありがとうございました!

#### さらにご協力ください!

ポーポキ・ピース・プロジェクトにご参加のみなさま(ポーポキ平和基金 に一口以上を振り込んでいただいたみなさま)には、本がすでにお手元 にとどいていると思います。

これからはピース・ワークショップ、ピースキャンプ、翻訳、『ポーポキのピース・ブック 1』などの活動を中心に行なう予定です。ご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。『ポーポキ、平和ってなに色?』についてのコメント、感想、追加注文などについては、popokipeace@yahoo.co.jpにお問い合わせください。

本についての問い合わせや注文はお近くの書店あるいはエピック (TEL: 078-241-7561·FAX: 078-241-1918)へ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト popokipeace@yahoo.co.jp

http://popoki.cruisejapan.com

郵便振替口座番号 00920-4-280350 口座名称 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円。何口でも結構です。



#### THANK YOU FROM POPOKI!